

避妊・去勢（不妊手術）

オスでは精巣を摘出（去勢手術）、メスでは卵巣、子宮を摘出（避妊手術）します。生後6か月齢前後が手術の目安です。メリット、デメリットどちらもありますが、健康のことを考えると不妊手術をしてあげるメリットの方が大きいです。

メリット

- ☑ 望まれない交配による妊娠を避ける
- ☑ 性ホルモンに関連した疾患の予防オス：精巣腫瘍、前立腺肥大などメス：卵巣腫瘍、子宮蓄膿症、乳腺腫瘍など
- ☑ 性ホルモンに関連した問題行動の抑制発情徴候、攻撃性、スプレー行動など

デメリット

- ☑ 妊娠不妊手術の後、20%くらい食事量が増えるといわれていますが、食事量を減らすことで対処できます
- ☑ 尿失禁。特にメスの大型犬で稀に性ホルモン性の尿失禁があるといわれています

手術前のご注意

- まず手術前に一度来院いただき、診察します。そこで問題がなければ手術日を決定します
- 手術当日、ご飯・おやつ等は与えないで下さい※当日、胃の中に少しでも食べ物があると麻酔がかけられなくなります
- お水は当日朝8時を過ぎたら与えないで下さい
- 前日の食事は夜10時までとし普段のご飯にしてください※吐き気・下痢があると麻酔がかけられなくなります

料金（税込）

	料金
犬避妊	¥ 32,000 ～
犬去勢	¥ 18,000 ～
猫避妊	¥ 26,000 ～
猫去勢	¥ 12,000 ～

※ これは最低料金です

※ 体重・種類・全身状態等により料金が異なります

※ 麻酔・点滴・手術・入院・内用薬が含まれます